

(4) 課題解決のための施策・誘導方針(ストーリー)の検討

【議題のポイント】

- ・5地域それぞれの誘導方針(ストーリー)について、事務局案を示す
- ・各地域が目指すべき方針の妥当性や、不足している視点の有無等について意見を伺いたい

1.地域別の誘導方針(ストーリー)

- 浜田市都市計画マスタープランに掲げる「都市づくりの目標」との整合も図りながら、地域特性を踏まえた施策・誘導方針(ストーリー)を設定

地域	拠点種別	まちづくりの方針(ターゲット)	施策・誘導方針(ストーリー)	居住誘導区域	都市機能誘導区域	法定外の区域※
浜田地域	都市拠点	○市の中心機能を担う拠点として、居住と都市機能、歴史・文化が調和した集約型市街地を形成 ○市の顔であり玄関口である浜田駅周辺の再生と賑わいの創出 ○公共交通による地域内の回遊性や他4地域とのつながりを維持し、「いつまでも暮らしていける浜田市」を形成	◎商業・医療・福祉・子育てを始めとする生活利便施設や公共交通が充実した、県西部の中核都市にふさわしい賑わいのある都市拠点づくり ◎利便性の高いエリアへの居住の誘導を進めるとともに、子育て世代や大学生が快適に暮らせる集約型都市拠点づくり ◎浜田駅周辺の既存ストックを活かした、回遊性のある交流拠点づくり ◎浜田城跡を中心とした歴史的景観、石見神楽等の伝統文化、浜田漁港周辺の海洋資源等を活かした、住んで心地良い都市拠点づくり	設定する	設定する	—
旭地域	地域拠点	○各地域とも中核的機能(支所等)の複合化・効率化を計画的に進め、拠点性の強化を図る ○既存施設を活用しながら、都市機能の集約と定住人口の確保を図る	◎主要な公共施設や生活機能が旭支所周辺に集積する市街地構造を活かした地域拠点づくりと居住の誘導 ◎拠点間や隣接する市町を結ぶ、利用しやすい公共交通を確保し、人が集い交流する地域拠点づくり	設定する	検討	—
三隅地域			◎和紙生産等の地域産業や、三隅火力発電所等の産業拠点の立地を活かし、職場と居住が近接した活気のある地域拠点づくり ◎教育・文化施設が充実し、暮らしやすく、子育てしやすい地域拠点づくりと居住の誘導 ◎拠点間や隣接する市町を結ぶ、利用しやすい公共交通を確保し、人が集い交流する地域拠点づくり	設定する	検討	—
金城地域	居住拠点	○公共交通による地域間の連携を維持し、日常生活に必要な機能の相互補完を図る	◎美又温泉、湯屋温泉を始めとする観光・交流機能を有し、健康に暮らせるとともに、主要な機能が金城支所周辺に集積する住み心地良い居住拠点づくり ◎拠点間や隣接する市町を結ぶ、利用しやすい公共交通を確保し、人が集い交流する居住拠点づくり	—		設定する
弥栄地域			◎主要な公共施設や生活機能が弥栄支所周辺に集積する市街地構造を活かした居住拠点づくり ◎拠点間や隣接する市町を結ぶ、利用しやすい公共交通を確保し、人が集い交流する居住拠点づくり	—		設定する

※地域での生活に必要な機能の集約を目指す区域

1.地域別の誘導方針(ストーリー)

● 設定した地域別の誘導方針(ストーリー)と、まちづくりの課題(【資料1】より)との関連

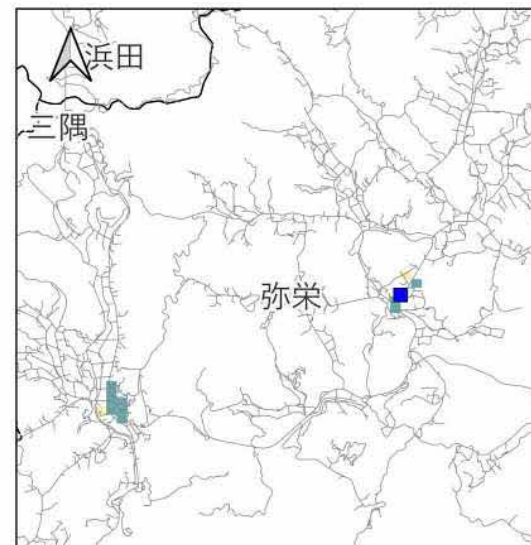
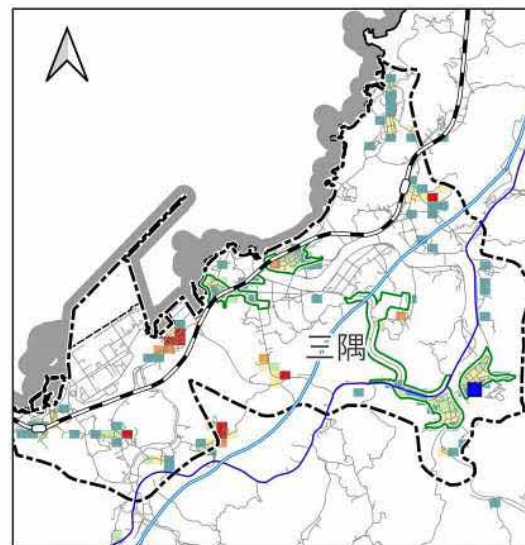
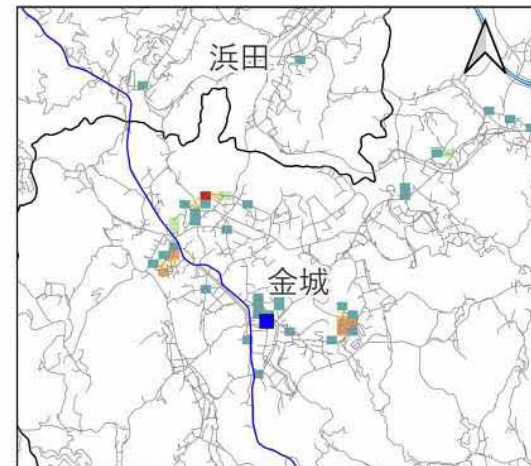
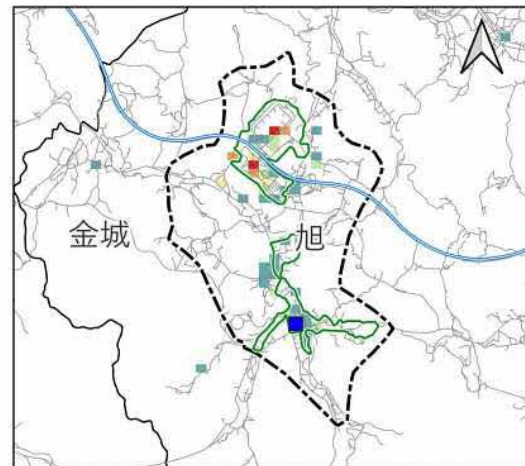
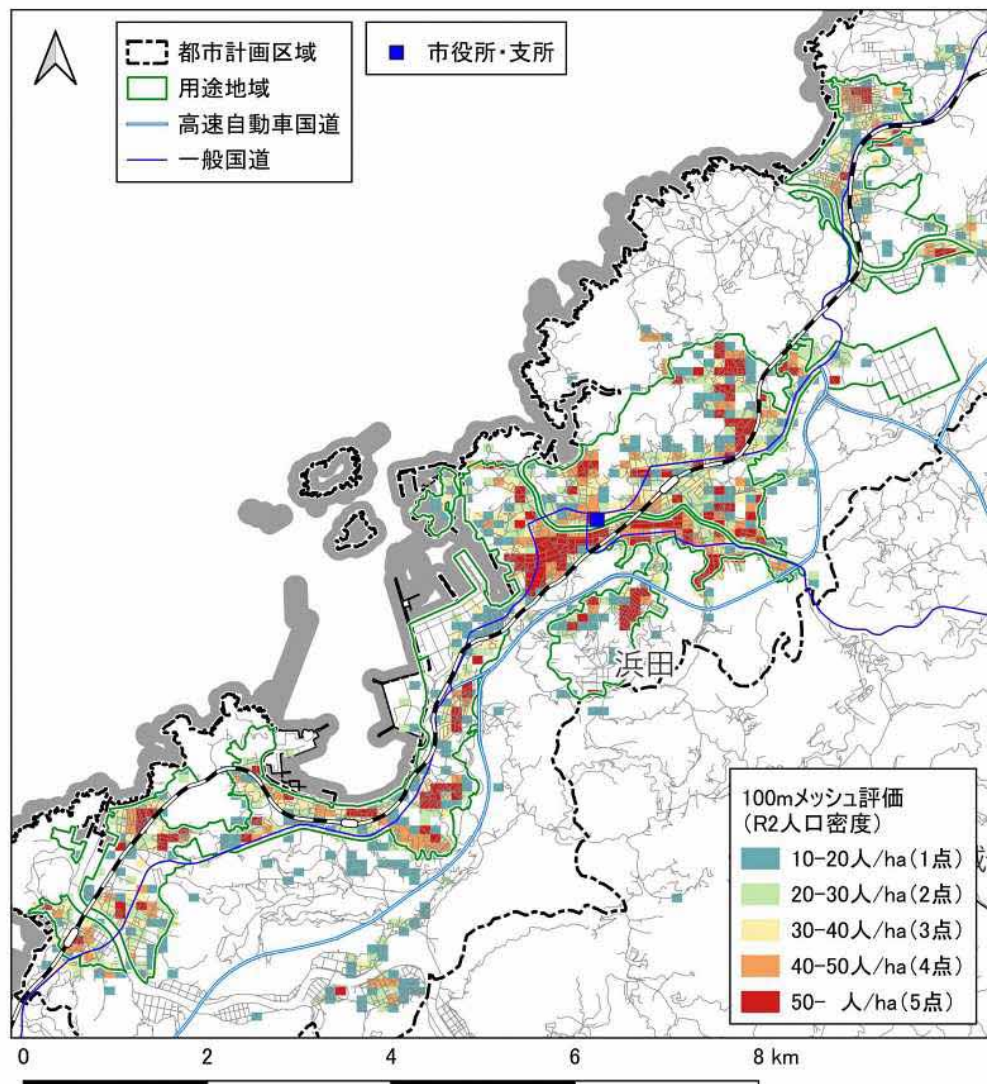
◎:課題解決に繋がる施策・誘導方針

地域	拠点種別	施策・誘導方針(ストーリー)	まちづくりの課題								
			人口密度維持	いつまでも暮らし続けられるまちづくり	公共交通を利用しやすいまち	最適化された公共交通網	不足する機能を地域間で補完	安全・安心なエリアへの居住	ハード・ソフト対策の推進	集約可能なエリアへの機能	中心市街地の有効活用と魅力向上
浜田地域	都市拠点	商業・医療・福祉・子育てを始めとする生活利便施設や公共交通が充実した、県西部の中核都市にふさわしい賑わいのある都市拠点づくり	◎	◎	◎	浜田市地域公共交通計画にて対応	—	居住誘導区域の設定(今後検討)にて対応	防災指針(次年度の検討)にて対応	◎	◎
		利便性の高いエリアへの居住の誘導を進めるとともに、子育て世代や大学生が快適に暮らせる集約型都市拠点づくり	◎	◎	—		—			◎	◎
		浜田駅周辺の既存ストックを活かした、回遊性のある交流拠点づくり	—	◎	—		—			◎	◎
		浜田城跡を中心とした歴史的景観、石見神楽等の伝統文化、浜田漁港周辺の海洋資源等を活かした、住んで心地良い都市拠点づくり	◎	◎	—		—			—	◎
旭地域	地域拠点	主要な公共施設や生活機能が旭支所周辺に集積する市街地構造を活かした地域拠点づくりと居住の誘導	◎	◎	—		—			◎	◎
		拠点間や隣接する市町を結ぶ、利用しやすい公共交通を確保し、人が集い交流する地域拠点づくり	—	◎	◎		◎			◎	◎
三隅地域		和紙生産等の地域産業や、三隅火力発電所等の産業拠点が立地する、働きやすく活気のある地域拠点づくり	◎	◎	—		—			—	—
		教育・文化施設が充実し、暮らしやすく、子育てしやすい地域拠点づくりと居住の誘導	◎	◎	—		—			—	◎
		拠点間や隣接する市町を結ぶ、利用しやすい公共交通を確保し、人が集い交流する地域拠点づくり	—	◎	◎		◎			◎	◎
金城地域	居住拠点	美又温泉を始めとする観光・交流機能を有し、健康に暮らせるとともに、主要な機能が金城支所周辺に集積する住み心地良い居住拠点づくり	◎	◎	—		—	防災関連計画にて対応		◎	◎
		拠点間や隣接する市町を結ぶ、利用しやすい公共交通を確保し、人が集い交流する居住拠点づくり	—	◎	◎		◎			◎	◎
弥栄地域	居住拠点	主要な公共施設や生活機能が弥栄支所周辺に集積する市街地構造を活かした居住拠点づくり	◎	◎	—		—			◎	◎
		拠点間や隣接する市町を結ぶ、利用しやすい公共交通を確保し、人が集い交流する居住拠点づくり	—	◎	◎		◎			◎	◎

2.地域別の拠点性評価

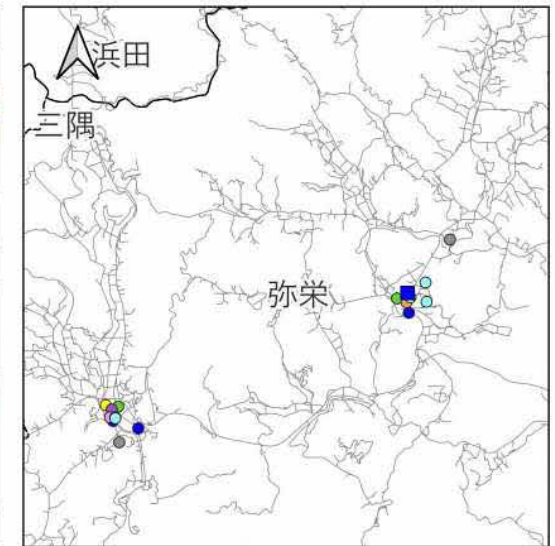
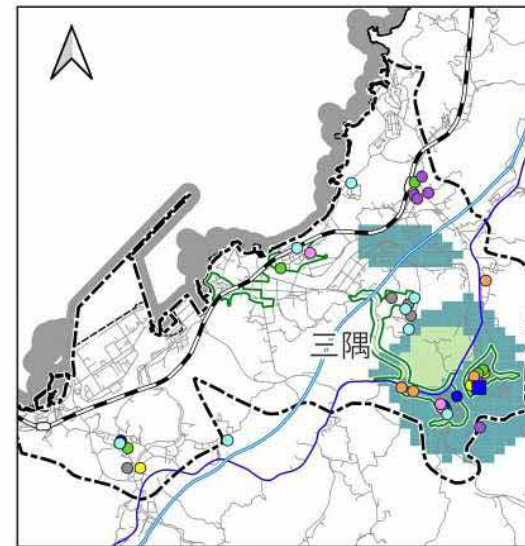
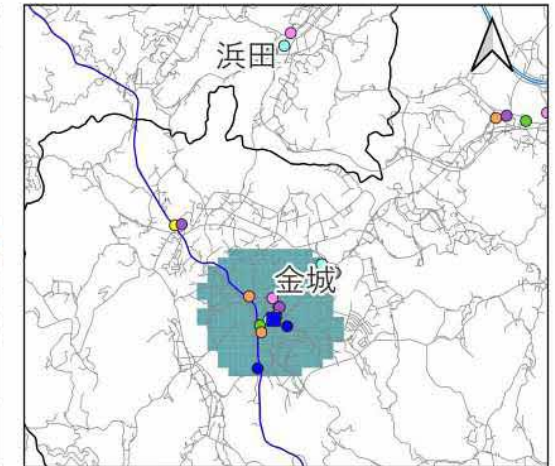
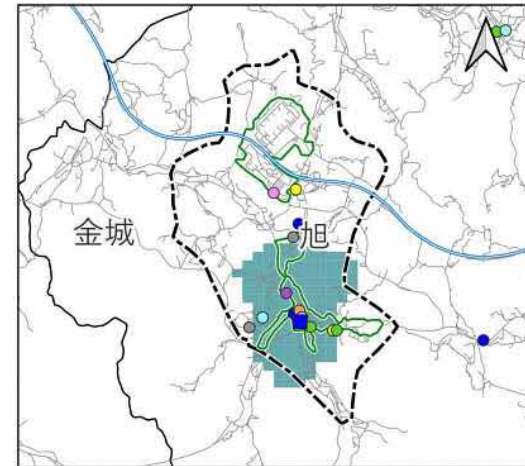
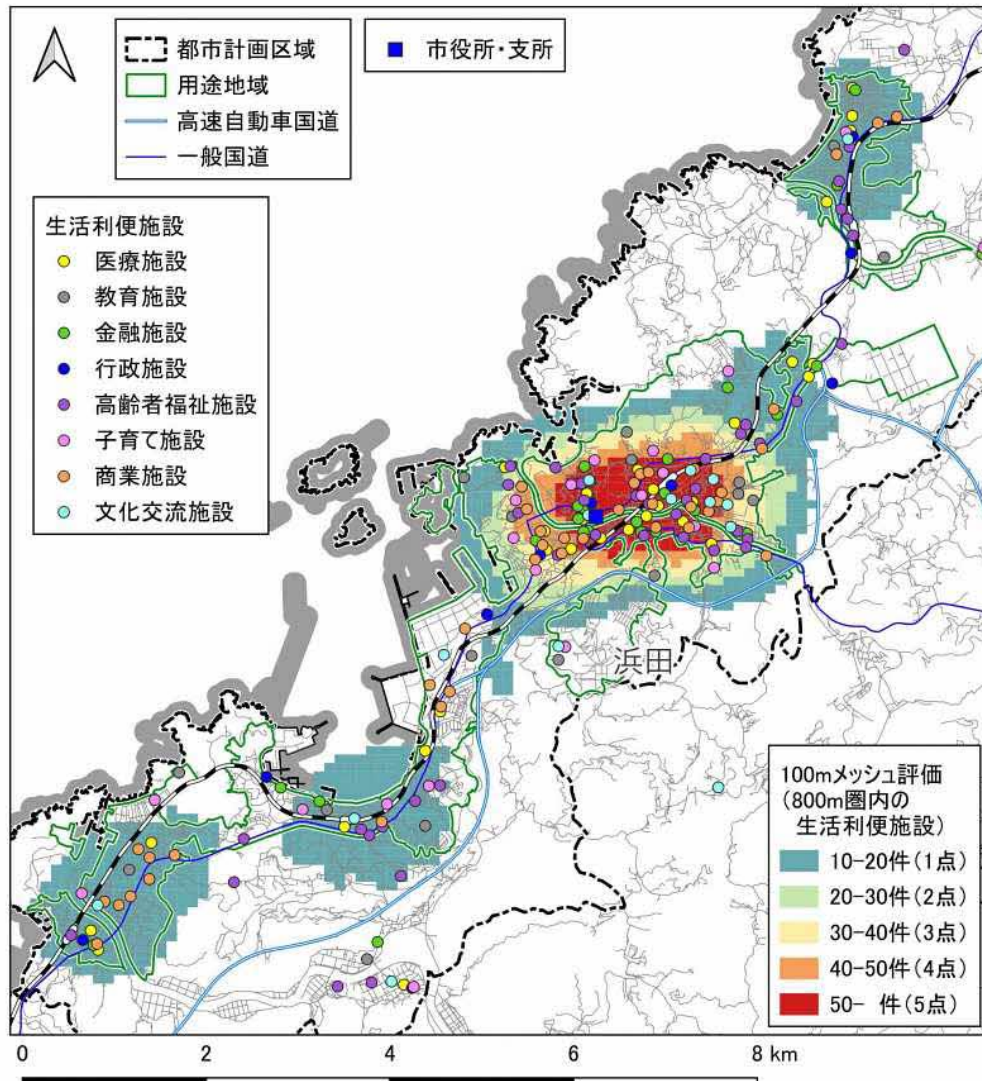
- 地域別の誘導方針をより具体化するため、市街地としての拠点性を「①人口」「②都市機能」「③土地利用」「④公共交通」の4つの指標にて総合評価し、参考資料とする。

①人口 … 100mメッシュごとの人口密度(令和2年)により、0点～5点まで評価



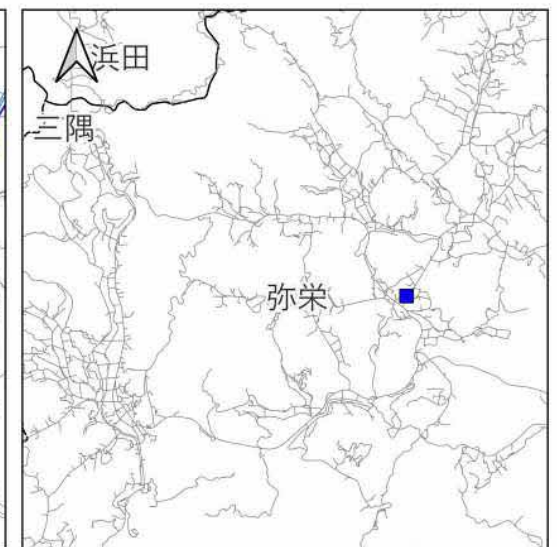
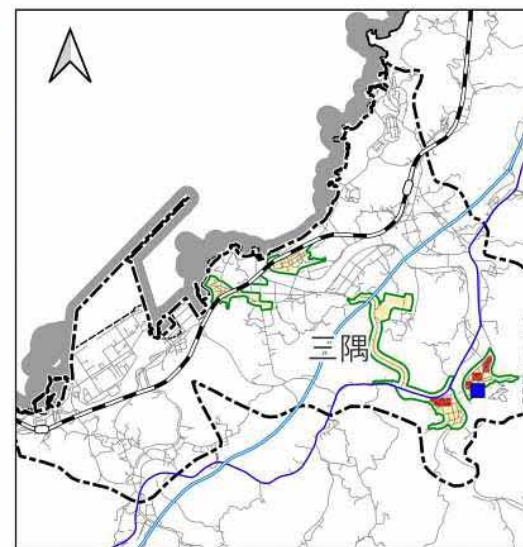
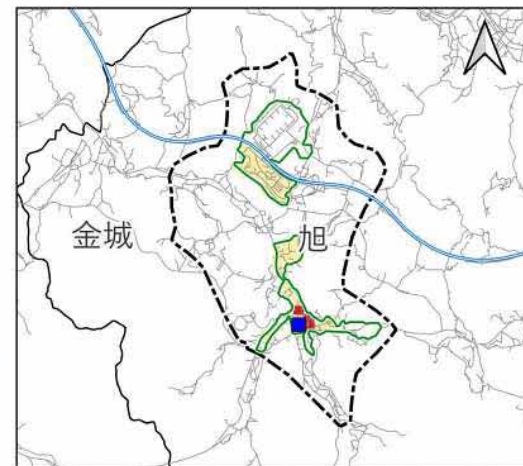
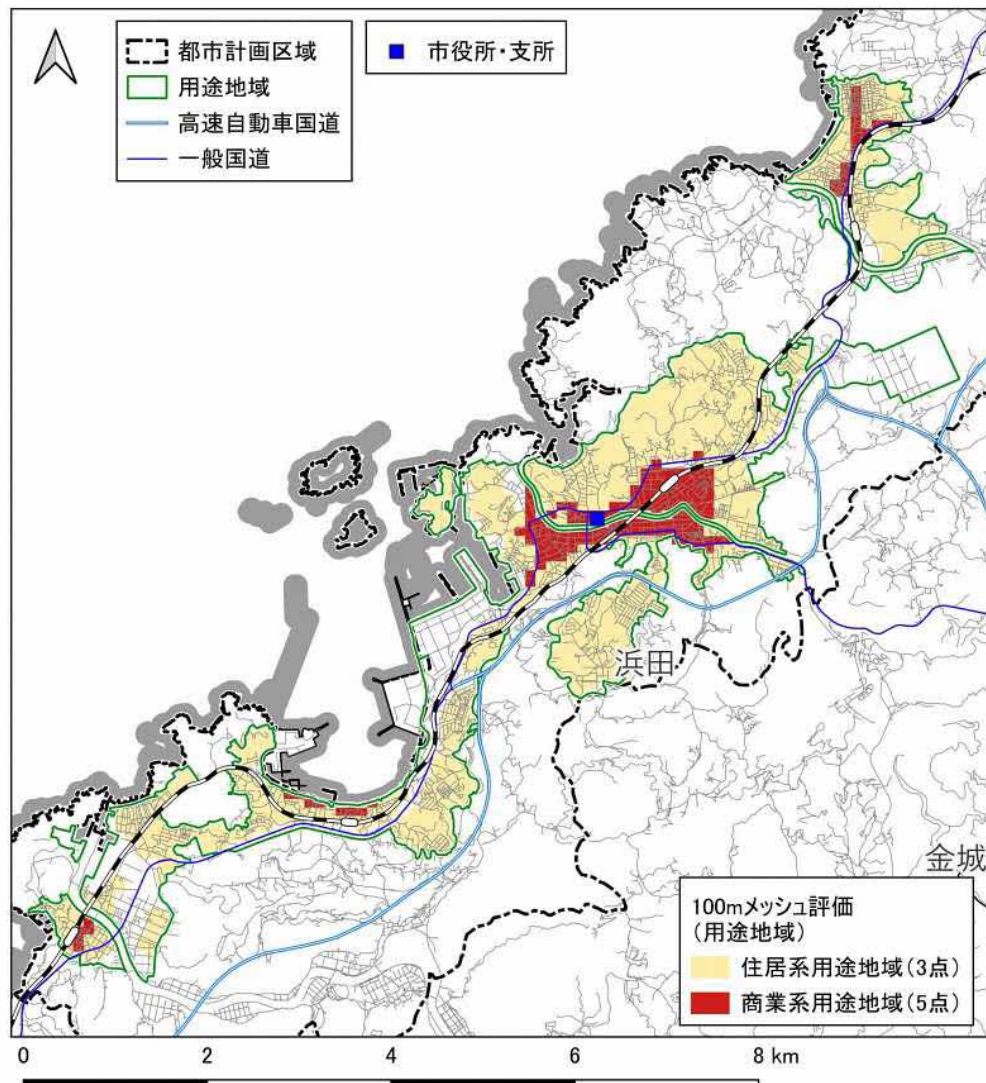
2.地域別の拠点性評価

②都市機能 …… 半径800m圏内に立地する生活利便施設の件数を、100mメッシュごとに0点～5点まで評価



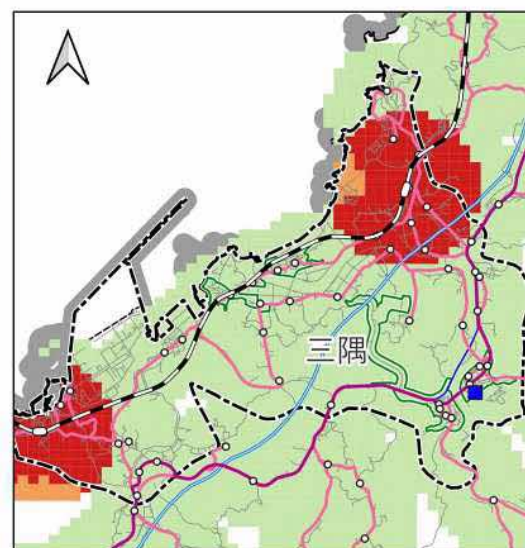
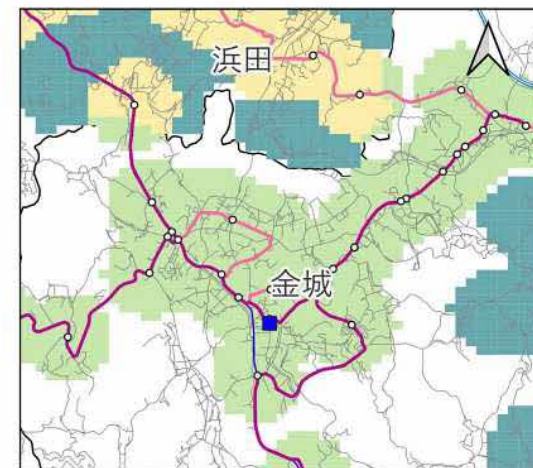
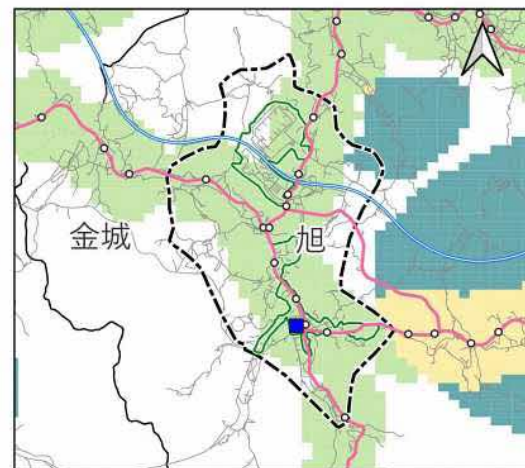
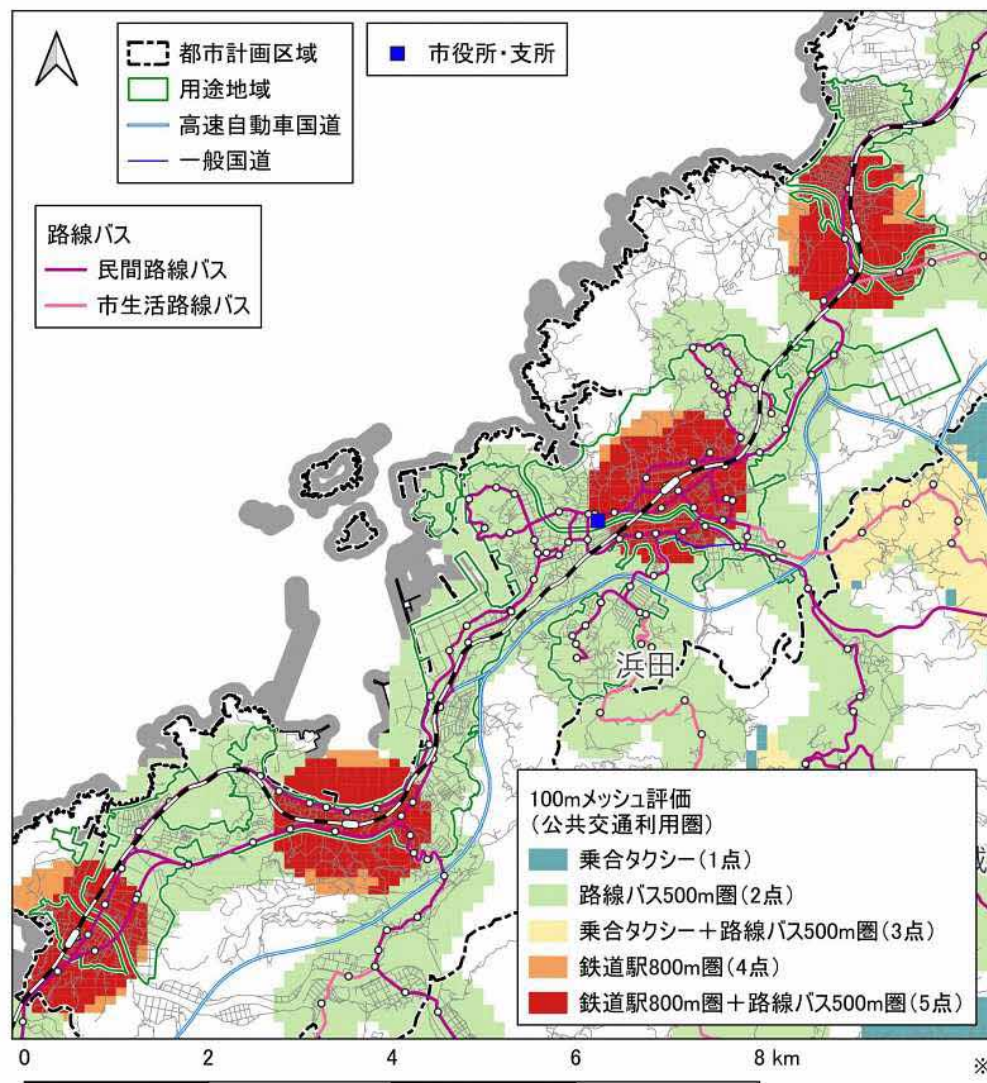
2.地域別の拠点性評価

③土地利用 …… 都市的な土地利用が見込まれる用途地域の商業系または住居系の指定エリアを、100mメッシュごとに0点・3点・5点で評価



2.地域別の拠点性評価

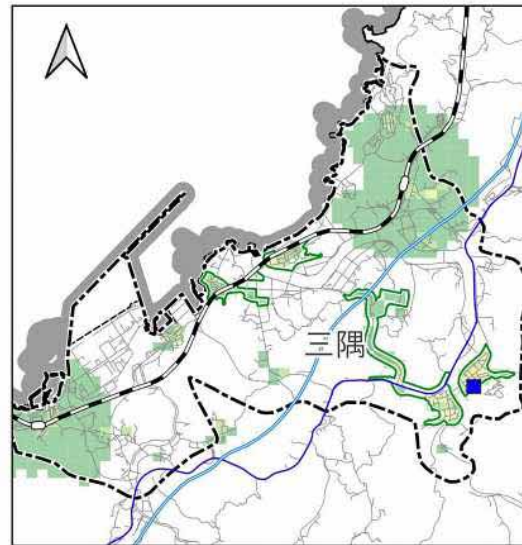
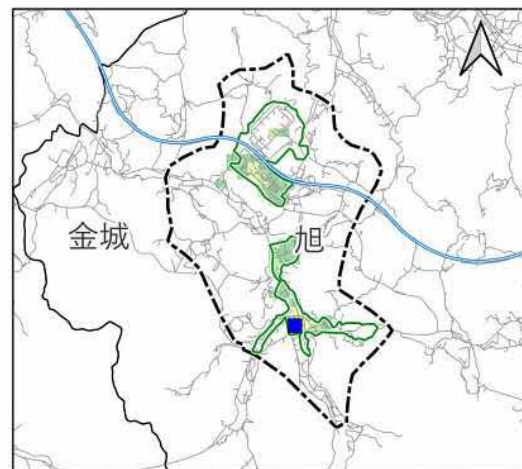
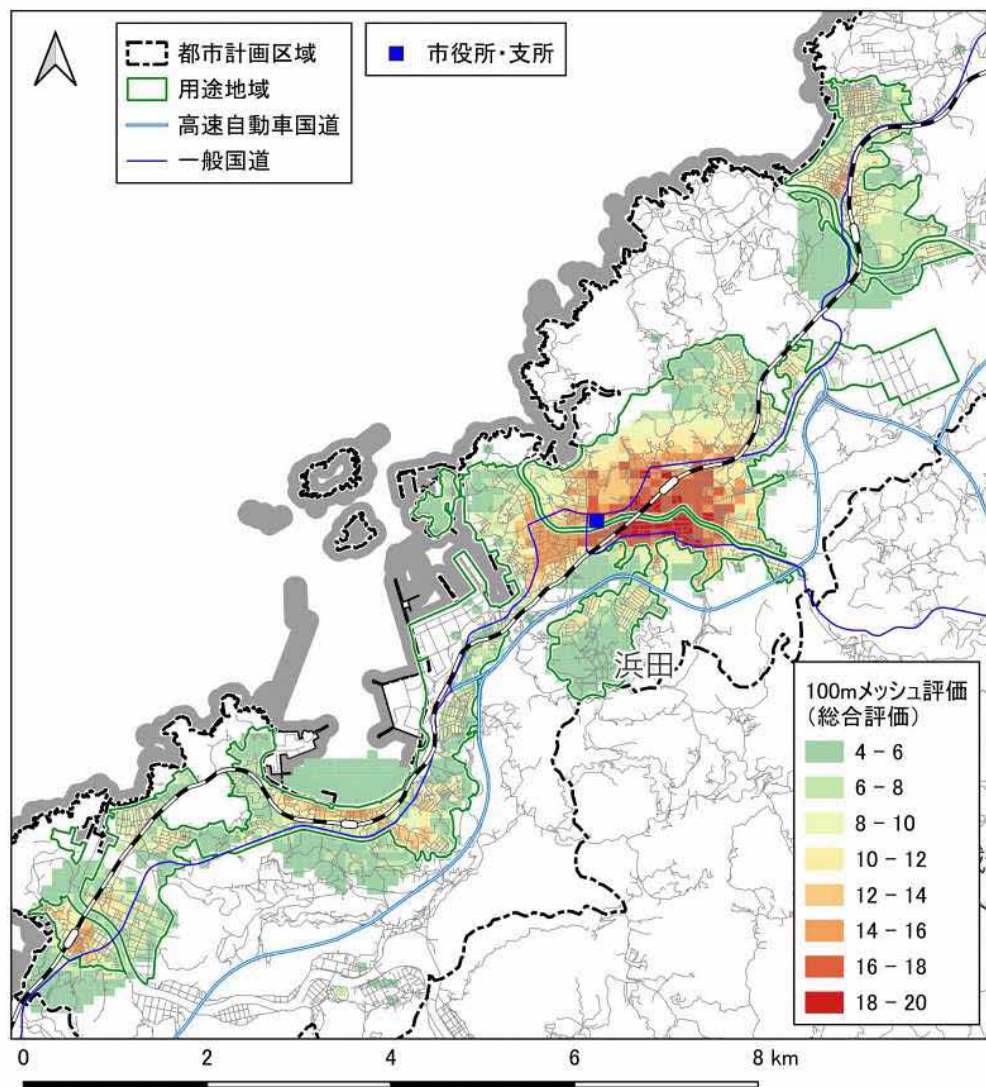
④公共交通 …… 利用圏として、駅から800m圏、バス停から500m圏、乗合タクシー対応エリアを100mメッシュごとに0点～5点まで評価



※鉄道駅800m圏+乗合タクシー
鉄道駅800m圏+路線バス500m圏+乗合タクシー は該当エリアなし

2.地域別の拠点性評価

◎総合評価 … ①～④の合計点により、都市の拠点としてポテンシャルが高いエリアを100mメッシュごとに可視化



浜田市役所～浜田駅周辺のエリアが最も評価が高く、次いで下府駅・西浜田駅・周布駅の周辺及び旭地域・三隅地域が比較的评价が高い。
金城地域・弥栄地域は、5地域の中では評価が低くなっている。

3.地域別方針のまとめ

《浜田地域》

まちづくりの方針(ターゲット)

- ①市の中心機能を担う拠点として、居住と都市機能、歴史・文化が調和した集約型市街地を形成
- ②市の顔であり玄関口である浜田駅周辺の再生と賑わいの創出
- ③公共交通による地域内の回遊性や他4地域とのつながりを維持し、「いつまでも暮らしていける浜田市」を形成

施策・誘導方針(ストーリー)



商業・医療・福祉・子育てを始めとする
生活利便施設の充実

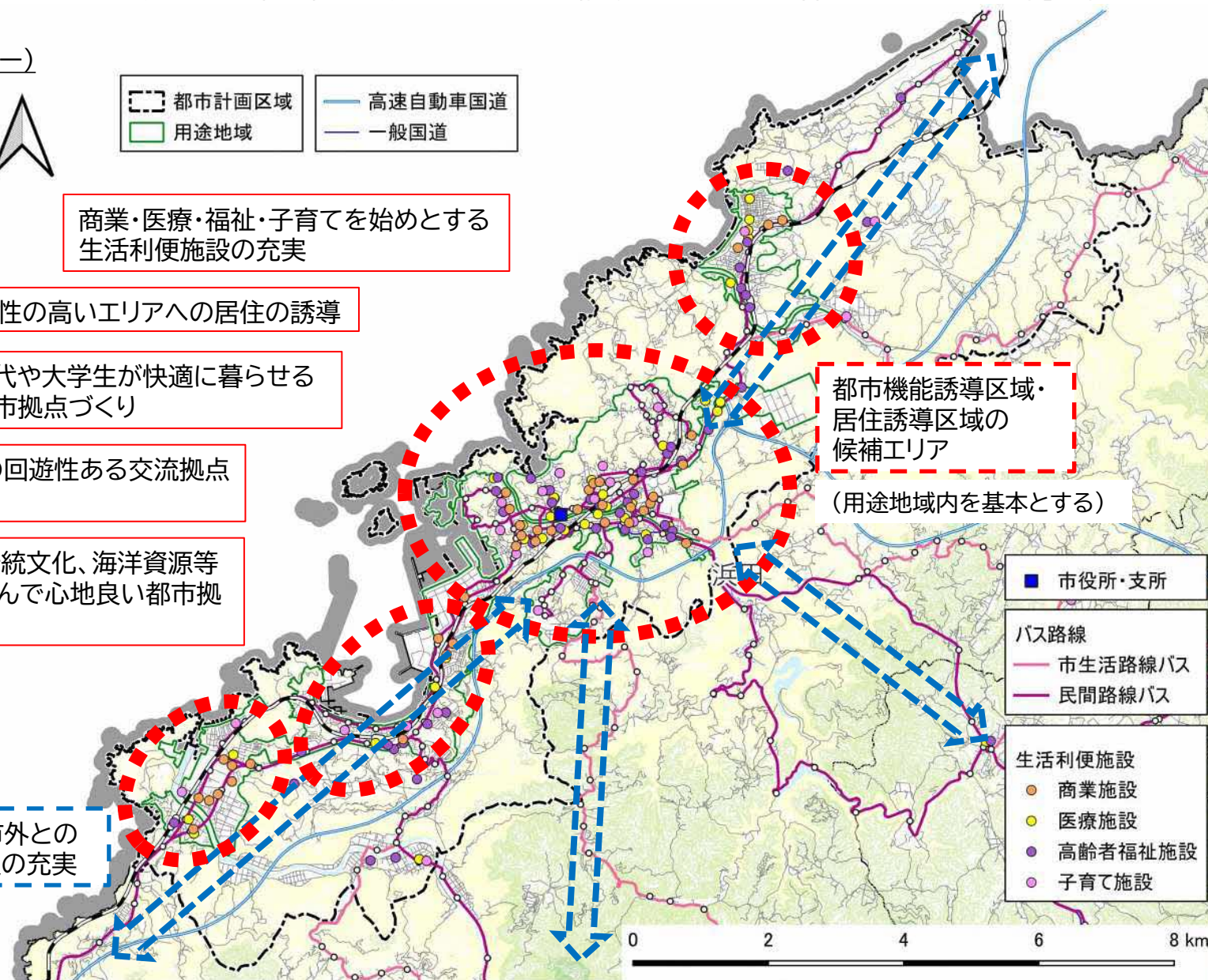
利便性の高いエリアへの居住の誘導

子育て世代や大学生が快適に暮らせる
集約型都市拠点づくり

浜田駅周辺の回遊性ある交流拠点
づくり

歴史的景観、伝統文化、海洋資源等
を活かした、住んで心地良い都市拠
点づくり

市内の各地域及び市外との
連携を担う公共交通の充実



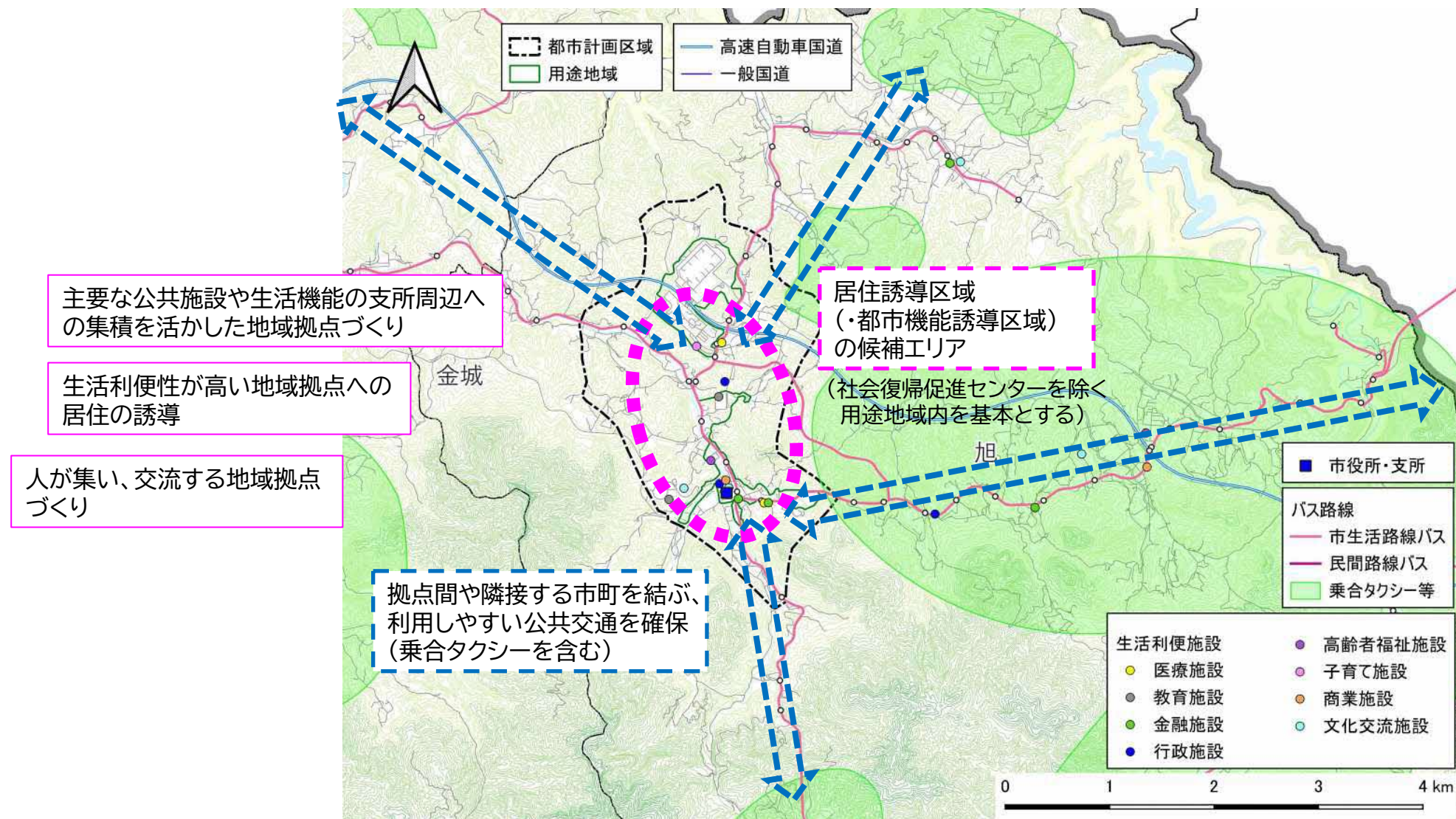
3.地域別方針のまとめ

《旭地域》

まちづくりの方針(ターゲット)

- ①中核的機能(支所等)の複合化・効率化を計画的に進め、拠点性の強化を図る
- ②既存施設を活用しながら、都市機能の集約と定住人口の確保を図る
- ③公共交通による地域間の連携を維持し、日常生活に必要な機能の相互補完を図る

施策・誘導方針(ストーリー)



3.地域別方針のまとめ

《三隅地域》

まちづくりの方針(ターゲット)

- ①中核的機能(支所等)の複合化・効率化を計画的に進め、拠点性の強化を図る
- ②既存施設を活用しながら、都市機能の集約と定住人口の確保を図る
- ③公共交通による地域間の連携を維持し、日常生活に必要な機能の相互補完を図る

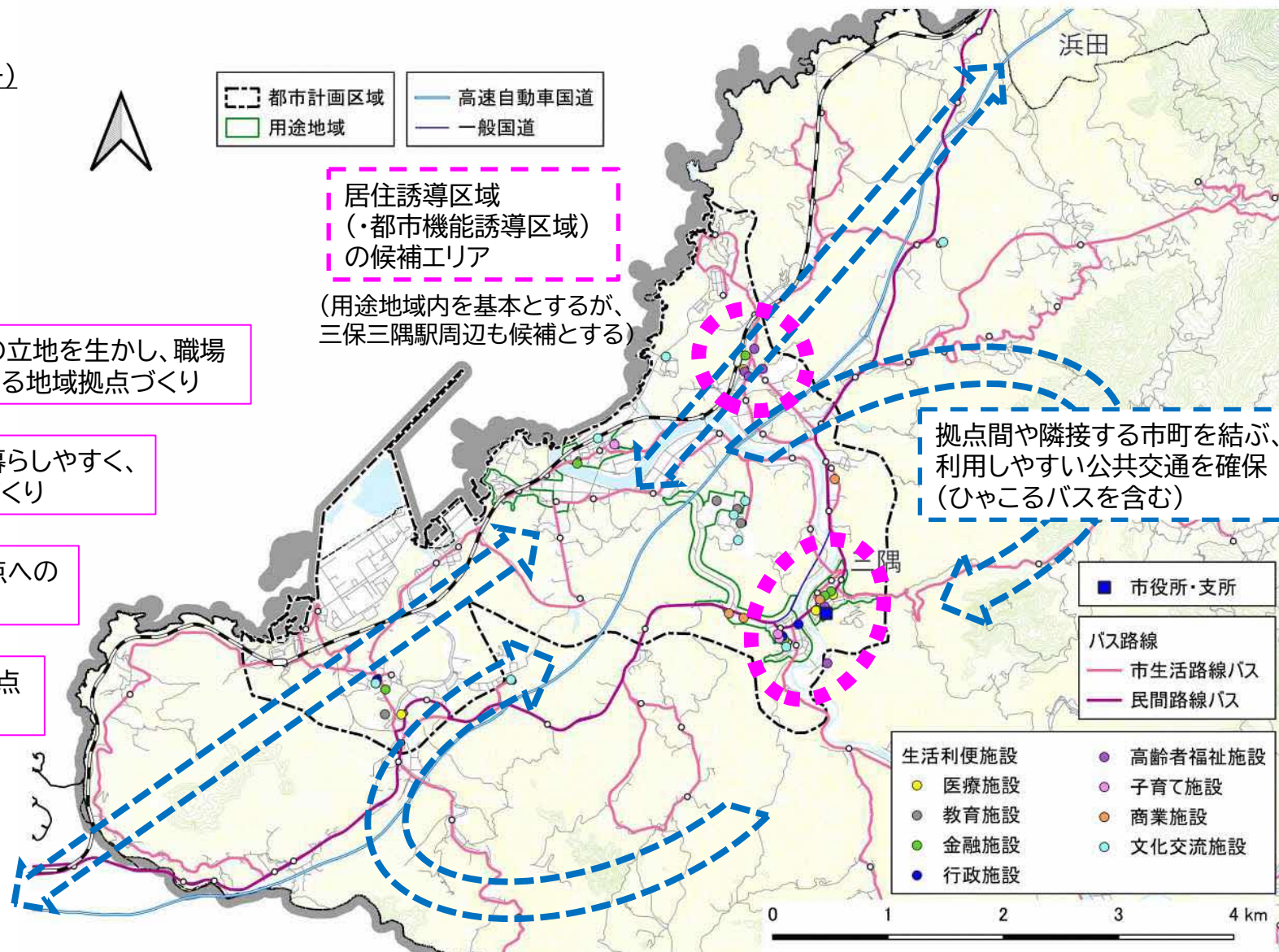
施策・誘導方針(ストーリー)

地域産業や火力発電所等の立地を生かし、職場と居住が近接した活気のある地域拠点づくり

教育・文化施設が充実し、暮らしやすく、子育てしやすい地域拠点づくり

生活利便性が高い地域拠点への居住の誘導

人が集い、交流する地域拠点づくり



3.地域別方針のまとめ

《金城地域》

まちづくりの方針(ターゲット)

- ①中核的機能(支所等)の複合化・効率化を計画的に進め、拠点性の強化を図る
- ②既存施設を活用しながら、都市機能の集約と定住人口の確保を図る
- ③公共交通による地域間の連携を維持し、日常生活に必要な機能の相互補完を図る

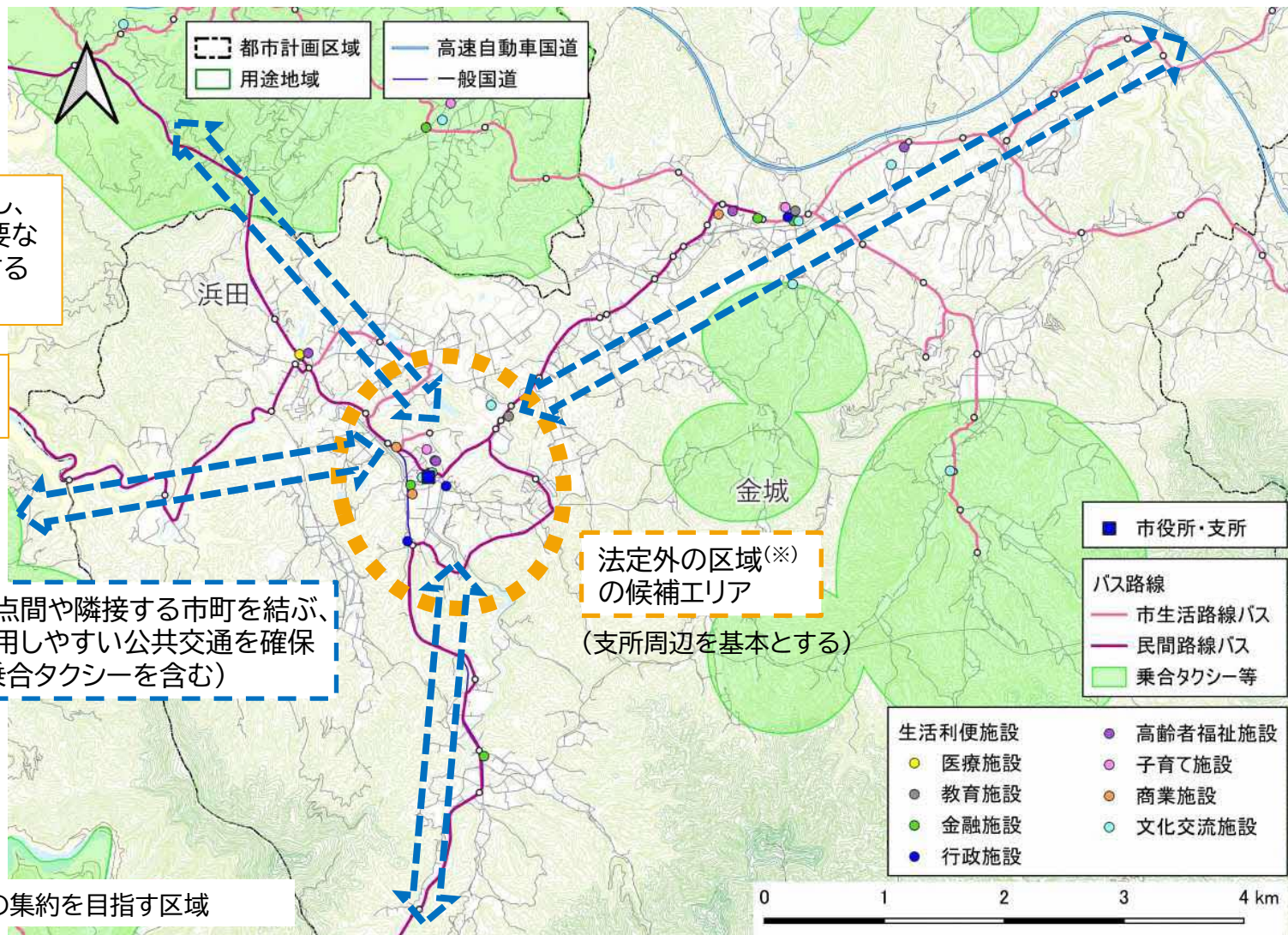
施策・誘導方針(ストーリー)

温泉など観光・交流機能を有し、健康に暮らせるとともに、主要な機能が金城支所周辺に集積する住み心地良い居住拠点づくり

人が集い、交流する居住拠点づくり

拠点間や隣接する市町を結ぶ、利用しやすい公共交通を確保(乗合タクシーを含む)

法定外の区域(※)の候補エリア
(支所周辺を基本とする)



※地域での生活に必要な機能の集約を目指す区域

3.地域別方針のまとめ

《弥栄地域》

まちづくりの方針(ターゲット)

- ①中核的機能(支所等)の複合化・効率化を計画的に進め、拠点性の強化を図る
- ②既存施設を活用しながら、都市機能の集約と定住人口の確保を図る
- ③公共交通による地域間の連携を維持し、日常生活に必要な機能の相互補完を図る

施策・誘導方針(ストーリー)

主要な公共施設や生活機能の支所周辺への集積を活かした居住拠点づくり

人が集い、交流する居住拠点づくり

